



北海道手稲養護学校 三角山分校



令和8年度 学校要覧

〒063-0005 札幌市西区山の手5条8丁目1番38号

TEL:011-633-3020

FAX:011-633-3023

ホームページアドレス:

<http://www.sankakuyama.hokkaido-c.ed.jp>

E-mail: sankakuyama-z0@hokkaido-c.ed.jp

三角山分校について

本分校は二海郡八雲町で長い歴史を育んできた北海道八雲養護学校を前身とする学校です。独立行政法人国立病院機構八雲病院の札幌移転に伴い、令和2年8月から札幌市西区に校舎を移転し、「北海道手稲養護学校三角山分校」として新たにスタートすることとなりました。

隣接する『独立行政法人国立病院機構北海道医療センター』に入院している神経筋疾患や重症心身障がいなどの児童生徒や『札幌市内の病院』に入院している訪問教育の児童生徒等を対象に、小・中学校や高等学校と同様の学習から障がいの重い児童生徒に適した学習まで、一人一人の発達や障がいの状況にきめ細かく対応した教育を行っています。

＜校章について＞

- ・三角形は三角山を表している。
- ・三角形と星形のように突き出ている頂点はイメージシンボルの「5つの光」を表している。
- ・「E」はスクールイメージの「永遠（eternal）に輝く笑顔と友情」と、児童生徒は毎日（every day）楽しい（enjoy）経験（experience）を積み上げ、教職員は、教育（education）の向上（elevation）を常に目指すという思いが込められている。
- ・両脇の二本の柱は、北海道教育の理念「自立と共生」を表している。
- ・雲の形は、63年間の八雲町での教育を礎としていることを表している。



北海道手稲養護学校三角山分校校歌

作詞 北海道八雲養護学校一同
作曲 田中貴志

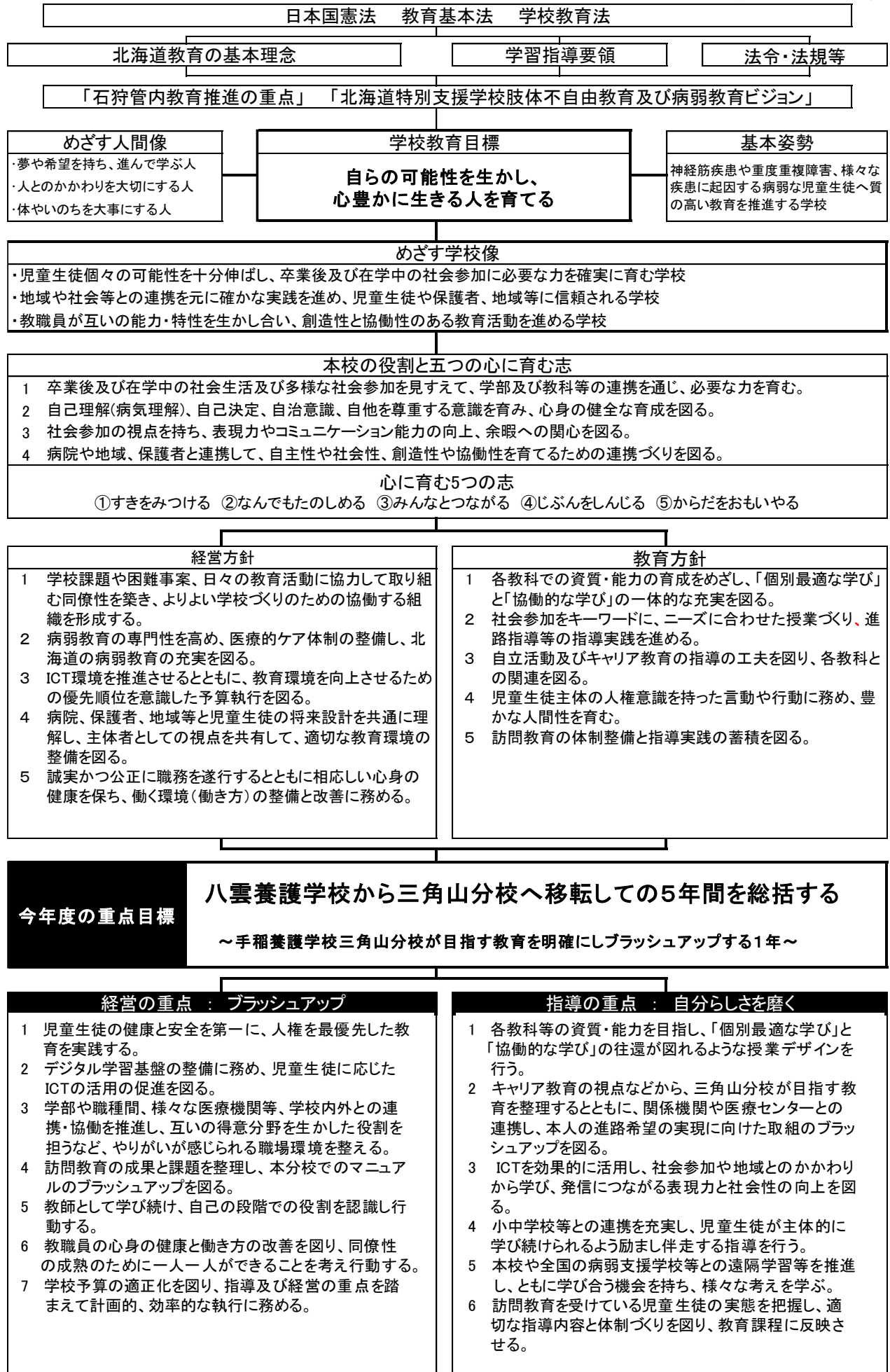
三	二	一
まばゆい光 織りなす姿 希望を胸に 永遠の情熱	未来へ続く 歩む背中に 笑顔をつか 永遠の青春	世界の友が 青いキャンパス 心を寄せて 永遠の友情
幾重にも 無限大 響き合う 夢拓く	道遙か そよぐ風 語り合う 夢翔る	仰ぎ見る 虹の橋 集い合う 夢紡ぐ



学校経営方針

令和8年度 北海道手稲養護学校三角山分校 学校経営方針

令和8年4月1日 校長



■ 沿革の概要

＜北海道八雲養護学校＞

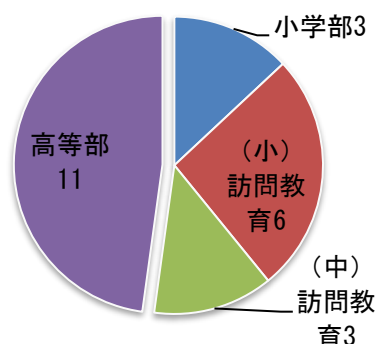
昭和	32.	6月 1日	八雲小・中学校特殊学級「ひまわり学院」（通称）として発足
	38.	12月21日	八雲町立八雲小学校及び八雲中学校の分校に昇格
	45.	4月 1日	道立移管し八雲養護学校となる 小学部6学級、中学部4学級認可
		5月 9日	開校式挙行
		7月19日	北海道八雲養護学校父母と教師の会設立総会
	50.	4月25日	校歌・校章制定
	52.	4月 1日	高等部認可
	62.	10月17日	創立30周年記念式典挙行
	平成 19.	9月 8日	創立50周年・校舎落成記念式典挙行
	29.	4月23日	子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰受賞
令和	30.	2月23日	渡島管内教育実践表彰受賞
	1.	11月2日	感謝式挙行

＜北海道手稲養護学校 三角山分校＞

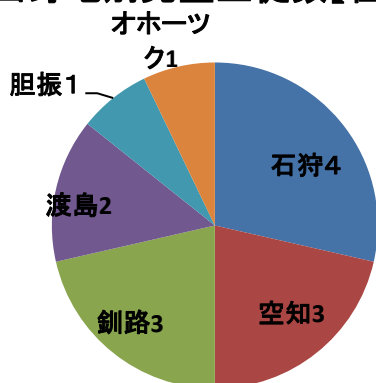
令和	2.	8月 1日	国立病院機構八雲病院の移転に伴い、札幌市西区に校舎移転となる 校名を「北海道手稲養護学校三角山分校」に変更			
	3.	3月21日	北海道手稲養護学校三角山分校	第1回	卒業式挙行	中学部2名 高等部3名
		4月 7日	北海道手稲養護学校三角山分校	第1回	入学式挙行	中学部1名 高等部2名
	4.	3月12日	北海道手稲養護学校三角山分校	第2回	卒業式挙行	中学部1名 高等部2名
		4月 7日	北海道手稲養護学校三角山分校	第2回	入学式挙行	中学部0名 高等部4名
	5.	3月11日	北海道手稲養護学校三角山分校	第3回	卒業式挙行	中学部2名 高等部2名
		4月11日	北海道手稲養護学校三角山分校	第3回	入学式挙行	高等部3名
	市内の医療機関に入院する児童生徒の病院訪問教育拠点校となる。					
	6.	2月 1日	ロボットプログラミング選手権大会2023（病弱教育部門）全国大会 準優勝			
		3月 9日	北海道手稲養護学校三角山分校	第4回	卒業式挙行	高等部3名
		4月 9日	北海道手稲養護学校三角山分校	第4回	入学式挙行	小等部1名、高等部1名
	7	3月15日	北海道手稲養護学校三角山分校	第5回	卒業式挙行	中学部1名、高等部4名
		4月 9日	北海道手稲養護学校三角山分校	第5回	入学式挙行	高等部3名
	8.	3月14日	北海道手稲養護学校三角山分校	第6回	卒業式挙行	中学部1名、高等部3名
		4月 9日	北海道手稲養護学校三角山分校	第6回	入学式挙行	小学部2名、中学部1名、 高等部5名

■ 児童生徒の状況（令和8年4月1日現在）

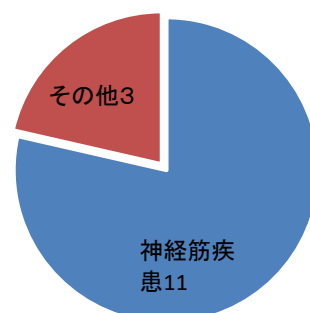
在籍児童生徒数

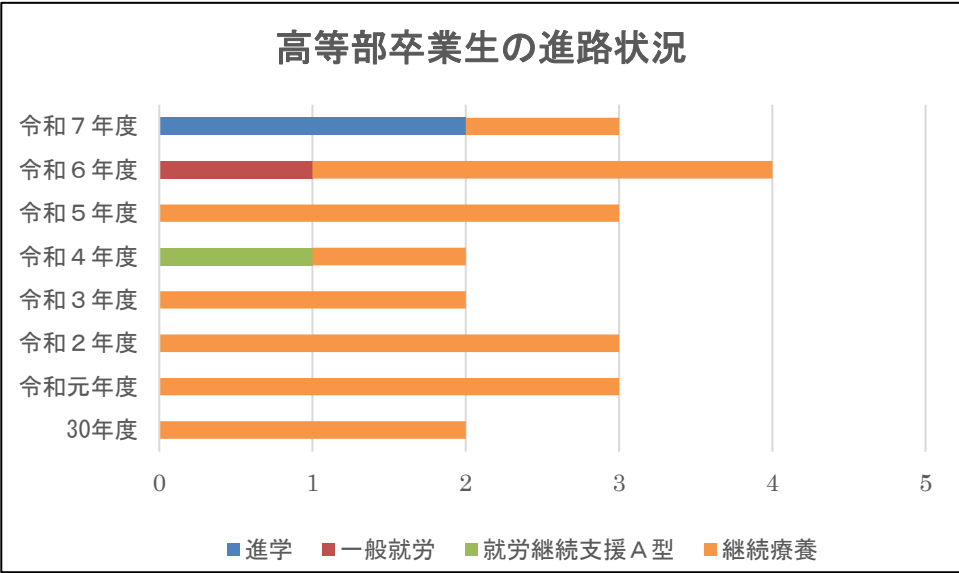


出身地別児童生徒数【在校】



主な疾患名【在校】





■ 学級編制・児童生徒数

令和 8 年 4 月 1 日現在

区 分	学部	小 学 部							中 学 部				高 等 部				合計
	学年	1	2	3	4	5	6	小計	1	2	3	小計	1	2	3	小計	
普 通	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2名
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	
	学級数	-						-	-			-	1	1	-	2	2学級
重 複	男	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	3	3	2	9	12名
	女	1	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	1	-	-	9	
	学級数	1						1	-			-	2	1	1	4	5学級
訪 問	男	1	1	-	-	-	-	6	1	1	-	3					9名
	女	-	-	1	1	1	1	6	-	1	-	3					
	学級数	2						2	1			1				3学級	
合 計	児童生徒数	2	1	2	1	2	1	9	1	2	0	3	5	4	2	11	全校23名
	学級数	3						3	1			1	3	2	1	6	10学級

■ 日課表

	小学部	中・高等部
登 校	8:30～	
学級指導・SHR	8:30～8:40	
1 校時	8:50～ 9:35	8:50～ 9:40
休 憩	9:35～ 9:50	9:40～ 9:50
2 校時	9:50～ 10:35	9:50～ 10:40
休 憩	10:35～ 10:50	10:40～ 10:50
3 校時	10:50～ 11:35	10:50～ 11:40
下 校	11:35～	11:40～
昼 食		
登 校	12:35～	
4 校時	12:40～ 13:25	12:40～ 13:30
休 憩	13:25～ 13:40	13:30～ 13:40
5 校時	13:40～ 14:25	13:40～ 14:30
休 憩	14:25～ 14:40	14:30～ 14:40
6 校時	14:40～ 15:25	14:40～ 15:30
下 校	～ 15:40	～ 15:40

■小学部〈重複学級〉（基本例）

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
3	遊びの指導				
4	生活単元学習				
5	自立活動				
6	自立活動				

■小学部・中学部〈訪問教育学級〉（基本例）

札幌市内の医療機関に入院している小学生及び中学生を対象とし、教員が病院を訪問して指導を行います。病院の生活時間や児童生徒の健康管理等を考慮し、1人あたり1日2時間週3回を基本とします。日課表としては以下の通り午前2時間（1コマ）、午後2時間（1コマ）を設定しています。

日 課	小学部・中学部
午前（1コマ）	10:00～12:00
午前の指導終了	12:00
昼食・職員休憩	
午後（1コマ）	13:00～15:00 ※
午後の指導終了	15:00 ※

※各病院により異なる

■高等部〈普通学級〉（基本例）

*科目名 1 つは1、2 年合同 2 つは上段 1 年下段 2 年

	月	火	水	木	金
1	自立活動	数学Ⅰ 数学Ⅱ	総合的な 探究の時間	自立活動	生物基礎
2	生物基礎	美術Ⅰ	C 英語Ⅰ 情報活用Ⅰ	公共	現代の国語 数学Ⅱ
3	言語文化 数学Ⅱ	公共	数学Ⅰ 数学Ⅱ	情報Ⅰ 論理表現Ⅰ	C 英語Ⅰ 論理国語
4	数学Ⅰ 情報活用Ⅰ	地理総合	言語文化 C 英語Ⅱ	美術Ⅰ	情報Ⅰ C 英語Ⅱ
5	地理総合	ホームルーム ホームルーム	体育	C 英語Ⅰ 論理国語	総合的な 探究の時間
6	現代の国語 論理表現Ⅰ		体育	保健	

■高等部〈重複学級〉（基本例）

	月	火	水	木	金
1	自立活動	外国語	総合的な 探究の時間	自立活動	情報
2	情報	理科	社会	国語	職業・家庭
3	社会	国語	国語	音楽	道徳
4	音楽	美術	数学	外国語	理科
5	数学	ホームルーム	保健体育	数学	総合的な 探究の時間
6	職業・家庭		保健体育	美術	

■ 特色ある教育活動

支援機器の積極的な導入



一人一人の障がいの状況に応じた支援機器の導入を積極的に行い、学習環境の向上に努めています。

車いすスポーツの推進



児童生徒に応じた道具を作成することで、本分校の児童生徒が様々なスポーツを通年で楽しむことができるように工夫しています（左：車いすラグビー、右：卓球）。

ICTを活用した授業の充実

ICT を活用して様々な関係機関と連携や交流を行い、学習の充実を図っています。



iPad音楽アプリ（Garage-Band）を活用して迫力あるバンド演奏を披露



ブルーム・インターナショナルによるオンライン英会話学習。



分身ロボットOriHimeを活用した遠隔校外学習・接客実習（北大ミュージアムカフェぼらす）



ロボットプログラミング選手権（病弱教育部門）にて三年連続全国大会に出場（R5 全国準優勝）

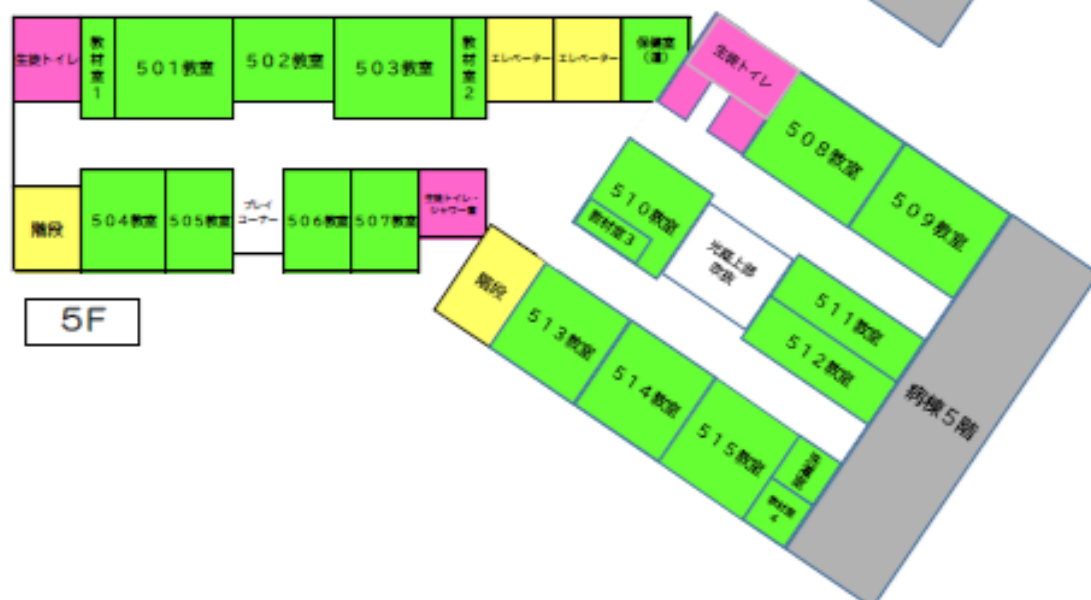
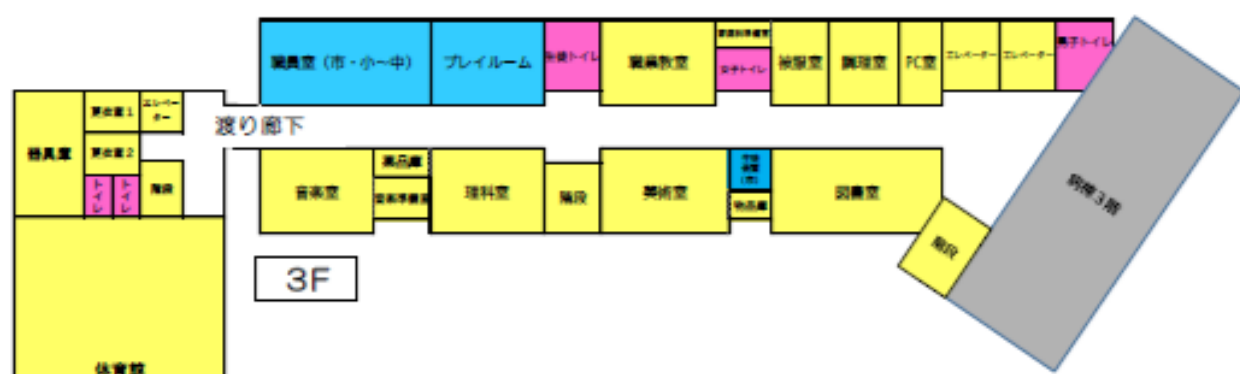
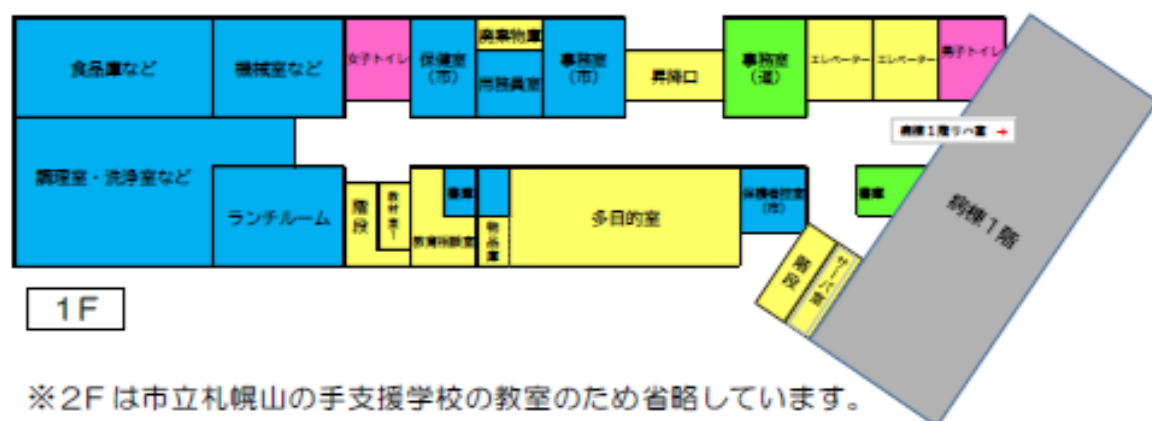


メタバース空間を活用した雪像制作の学習や全国の特別支援学校との交流活動

■ 主な学校行事

- | | | |
|-------|-----|-------------------------|
| 【1学期】 | 4月 | 入学式、オリエンテーション、身体測定 |
| | 5月 | 参観・懇談週間・PTA総会、避難訓練 |
| | 6月 | 開校記念日、前期中間考査、見学旅行、芸術鑑賞会 |
| | 7月 | 1学期終業式、夏季休業 |
| 【2学期】 | 8月 | 夏季休業、2学期始業式、前期期末考査 |
| | 9月 | 避難訓練 |
| | 10月 | 学校祭、参観・懇談週間 |
| | 11月 | 後期中間考査 |
| | 12月 | 2学期終業式、冬季休業 |
| 【3学期】 | 1月 | 冬季休業、3学期始業式 |
| | 2月 | 後期期末考査 |
| | 3月 | 卒業式、修了式・終業式 |

■ 校舎案内図



本分校では、お子さんの心身の発達の状況に応じた教育等の相談に応じています。
また、特別支援教育のセンター的な役割として、関係機関との連携をとりながら支援を行っています。
お子さんの発達や就学などに関して気になることなどがありましたら、電話やファックス、メールの相談を行っております。お気軽にご連絡ください。

- 相談に関わる費用はかかりません。
- 相談内容については秘密を厳守いたします。



どうぞお気軽にご相談ください！

教育相談のお問い合わせ

総合支援部 田中（たなか）、教頭 伊藤（いとう）まで、ご連絡ください。
TEL: 011-633-3020 E-mail: sankakuyama-support@hokkaido-c.ed.jp



<交通アクセス>

【JRバス】到着地は「北海道医療センター前」です。

- ・JR 琴似駅、地下鉄東西線 琴似駅バスターミナルより「琴 43 西野中洲橋線」にて北海道医療センター前下車（乗車時間 JR 琴似駅：約15分、地下鉄琴似駅：約5分）
- ・地下鉄東西線 宮の沢駅バスターミナルより「西 21 山の手線」にて北海道医療センター前下車（乗車時間 約10分）
- ・地下鉄東西線 西 28 丁目駅バスターミナルより「西 21 山の手線」または「循環西 21 山の手環状線」にて北海道医療センター前下車（乗車時間 約10分）

【車】

- 札幌自動車道 新川インターチェンジ下車後約10分で本校に到着します。
- 旭川、苫小牧方面より 札幌自動車道新川インターから西野屯田通経由、山の手通沿い
- 小樽、余市方面より 札幌自動車道札幌西インターから国道5号線、西野屯田通経由、山の手通沿い

【タクシー】

- ・JR 琴似駅より 約1,200円前後（乗車時間 約10分）
- ・地下鉄琴似駅より 約1,000円前後（乗車時間 約5分）